

～B班 班活動～

テーマ：松尾大社散策

日時：6月26日（月）13:00～15:30

阪急高槻市駅～桂～松尾大社前駅を降りると赤い鳥居がお出迎え  
京都最古の松尾大社に向かう。



松尾大社は醸造祖神としてまつられている。  
一の鳥居の横には瓶子（へいし）と呼ばれる  
お酒を入れる器のオブジェが奉納されている。



二の鳥居は脇勧請と呼ばれる12本の榊の束が  
下がっています。



松尾大社は5世紀頃朝鮮から  
渡来した秦氏によって創建された。



全国から奉納された酒樽の数々



亀の井は霊泉で酒造りの元水として造り水に混和して使う



霊亀の滝  
霊域なのか、風、空気の流れが全く違っていた。



夏を彩る風鈴祈願  
招福除災の清らかな音色



作庭家 重森三玲作  
曲水の庭



神像館  
21体の神像が祀られており、中でも老年・壮年男神像、女神像は平安時代の一本造りの座像で有名



重森三玲作 上古の庭

B班6人で松尾さん境内を参拝  
ゆっくりと楼門、拝殿、本殿、庭園を回る。  
雨の中であつたが、新緑が心地よかった。  
午前中の林先生の講義で紹介された神功皇后ゆかりの月延石のある月詭神社も、この近くにあるが雨のため断念した。

記事：B班広報担当